

2018年度 立命館附属校・提携校 第1回養護教諭研修

附属校教育研究・研修センター

6月2日(土) 朱雀キャンパスにおいて、附属校・提携校 第1回養護教諭研修を実施した。講師として大阪府立西淀川高等学校首席である養護教諭 松本 良枝先生を迎え「性に関する指導の進め方～組織の中での保健教育の実践～」をテーマに、先生の実践報告及び参加者同士の情報交換会を行った。参加者は、6名(立命館中高1名、立命館宇治1名、立命館慶祥2名、立命館守山1名、平安女学院1名)であった。

《研修内容》

講師の松本先生から、保健室経営計画の立案の方法、保健室経営計画の中で性に関するモデル案を示していただき、その指導実践例を柱にしてお話いただいた。

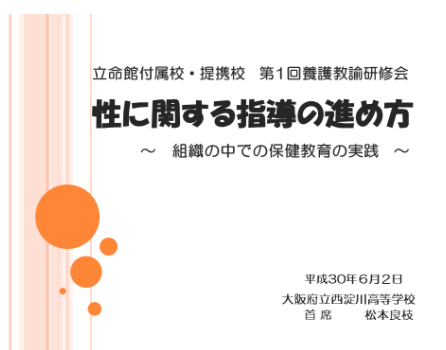
保健室経営計画の立案については、学校教育目標に基づき、生徒の実態を踏まえて学校保健目標、さらに重点目標を設定する。そして、重点目標を達成するために方策

(学校保健会の5観点つまり保健管理、保健教育、健康相談、組織活動、情報センター的活動)を立て、実践し、必ず評価を行っていると話された。このとき松本先生から、養護教諭は現場主義でロジカルの部分がないところもあるので、論理性を身につける上でも参考になる文献をご紹介いただいた。

性に関する指導で一つ目の保健管理の観点では、生徒の実態、地域性、発達段階を踏まえることに留意するようにと助言を頂いた。

二つ目の保健教育では下記の取り組みを紹介いただいた。

関連教科である「保健」の授業に当初はT・Tに関わり、そして兼職辞令を取得して「保健」「総合的な学習の時間」の授業を担当した経験をお話いただいた。松本先生のスタンスは、養護教諭1人また2人で保健教育を進めていくのではなく、学校組織の中で教科(今回は保健体育科)の先生などを巻き込んで効果的な「保健教育」を実践していくというものである。性に関わるT・Tでの指導では、WYSHプロジェクトを取り入れた実践(2時間分)を紹介いただいた。特にT・T授業2時間目は、性関係について、生徒が考え、グループワークで意見をまとめ発表する。次に、授業担当者が作成したメッセージビデオを見て感想を書く授業であった。ビデオは、性を否定的にとらえるのではなく自分の心と身体を大切に人間関係を築いてほしい、命を育む大切さを考えて欲しいというメッセージを伝えたいという意図で制作された。保健体育の先生とともに製作されたビデオ作りの苦労話も交えながら紹介



(研修風景)



(イメージビデオの一部)



いただいたが、ビデオを拝見すると命の尊厳を考える内容で心が熱くなった。

次に兼職辞令を取っての授業では、知らない間に性感染症が広がる実験「水の交換」をご紹介いただいた。水、フェノールフタレイン、水酸化ナトリウム溶液、プラコップさえあれば簡単に出来る実験だが、研修でも体験させていただき、感染を示す水の色が変わる視覚効果もあり、受講者からは好評であった。

(実験「水の交換」)



また、松本先生が作成されている「ほけんだより」も紹介いただいた。生徒が見たいと思う内容にする工夫を教えていただいた。学校の Web ページでも紹介し、いろいろな方から問い合わせがある力作で、是非参考にしたいと受講者から感想を得た。

(ほけんだより)

三つ目の健康相談、四つ目の組織活動、五つ目の情報センター的活動についても、松本先生の実践を伺った。四つ目の組織活動では、「性に関する指導」に対して学校の中で否定的な教職員も存在しているが、生徒保健委員会で生徒がプレゼンすると問題なく受け入れていただいたお話や地域学校保健委員会を活用するお話はなるほどと感心するお話であった。

研修の最後に、養護教諭として大切な視点として次の5項目を示されて研修を終了した。

- 1 校内組織の中で(養護教諭のみの活動でなく、学校の先生方、様々な方を巻き込む大切さ)
- 2 専門性と独自性(組織の中で動く場合でも養護教諭としての専門性と独自性は大切に)
- 3 情報発信(絶えず、情報発信に心がける)
- 4 記録(必ず記録する)
- 5 事後評価(PDCA サイクルで計画的に実践し、評価し、改善していくことが大切)

(文責 附属校教育研究・研修センター 羽田 澄)

ほけんだより 12月号

2012年 第8号 大塚町立西沢川高等学校 保健室

毎日新しい日が続いていきますね。体調を崩していませんか？2年生は進学旅行、1、3年生も卒業旅行が終わります。冬休みもあと少し、冬休みも目の前まで来ています。風邪などひかず元気に過ごしてくださいね。

/ロウウイルスに気をつけて!!

★最近、新聞やテレビをよく見ているかもしれませんが、ノロウイルスが全国的に流行しています。ほとんどの人が知っている人はいませんが、そんなノロウイルスに感染しないために「学校のポスターや新聞紙の活用」にお話ししました。

- ノロウイルスって何・・・？
ノロウイルスは、電子顕微鏡で見なければわからないほど小さなウイルスです。そんな小さなウイルスですが、こわいから夏(1月～12月)期間中体内に入ることが感染すると書かれている非常に感染力の強いウイルスなんです！
- 感染するかどうかの・・・？
ノロウイルスに感染すると、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛などが主な症状としてみられます。発熱がある場合は37度程度の方が多くみられます。症状の現れ方は様々ですが突然強い吐き気や嘔吐が起きることもあります。症状は1～3日間で治ります。また、ノロウイルスには特別な薬はありません。嘔吐や下痢が続く場合は脱水症状にならないよう水分補給を行ってください。
- 予防のポイント・注意点は・・・？
◆手洗い
まじりは、手洗いをしっかり行うことが大事でウイルスがつかないこと、その手からウイルスが体内に入らないことです。
◆帰宅後の処理には注意しましょう
ノロウイルスはごくわずかな量でも感染すると知られています。嘔吐物など処理する際には十分に気を付け、下記の点を守り処理しましょう。
①マスク、手袋も着用する
②必ず手洗いを済ませる
③必ず手洗った後、手洗いや消毒剤は「ハイター」などの塩素系漂白剤で消毒する。

12月1日は世界エイズデー

エイズについて理解しよう!

12月1日は世界エイズデーです。エイズは、1980年ごろに夏つかり、世界中に3000万人以上の感染者がいるとされています。国でも世界中で増えています。
HIVに感染すると病気に対する抵抗力が落ち、健康ならば問題のない細菌などで重い症状を起こします。また、HIVに感染しても数年間ものあいだは症状が現れることはほとんどなく、その間に他の人に感染させてしまうことがあります。

エイズや性感染症は過去とつながっています!

不特定多数の人性関係をもつ人がエイズや性感染症に感染しやすいと思いませんか？
自分には関係ない!と思っているあなた...
あなたの相手はあなた以外の人と性関係があったとすれば、あなたにとって誰かが出たての相手であっても特定の相手であっても、過去を少しさかのぼっただけ、あなたは知らない他人とつながっています。

互いに正しい知識、検査、避妊法などで感染を予防しよう!と共通の心が大切です。
そのためには、ワンチームの連携が大切です。

からだのこころを相談したい...検査をしてほしい...と思ったら

●HIV検査・相談窓口 全国の保健所や保健センター <http://www.hivkansa.com>
●HIVや性に関する情報サイト 検索窓には <http://www.ayah.jp/youth/>

エイズ検査はこの保健所でも気軽に受け付けて検査を受けることができます。

●風俗検査を実施しました●

11月22日学校薬剤師の小西先生に体育館と教室の検査をしていただきました。当日は曇り空で、少し寒い場所もありましたが、風俗は基準内でした。みなさんの中で、検査中に緊張など感じない一感ることがあれば保護室まで教えてほしいです。